


絵本から知る三鷹の魅力

子どもの頃に慣れ親しんだ絵本。絵本は子どものためだけではありません！
 絵やデザインの美しさはもちろん、物語の時代背景、絵本で何を表現されている
 か、大人になった今だからこそ味わえる絵本の深い魅力に迫ります！
 また、三鷹を題材にした絵本や、三鷹ゆかりの絵本作家の人物像など、
 絵本と三鷹の関わりを通して、新しい三鷹を発見してみませんか？
 皆さまのご参加をお待ちしております。

7月31日、8月7日、21日
13:30 ~ 15:00 火曜日(全3回)

日にち	内容	講師
第1回 7 / 31 (火)	広くて深い絵本の魅力	絵本家 広松 由希子
第2回 8 / 7 (火)	絵本と三鷹	三鷹市文庫連絡会代表 須藤 倫子
第3回 8 / 21 (火)	編集者からみる三鷹ゆかり の絵本作家	絵本編集者 土井 章史

 **対 象:** 16歳以上の方
 読み聞かせではなく作品として絵本を鑑賞したい方

定 員: 40名

*定員を超えた場合は、三鷹市民を優先して抽選を行います。

会 場: 生涯学習センター ホール (元気創造プラザ4階)

受 講 料: 1,500円 (全3回)

申込期間: 6月18日(月) ~ 7月9日(月) **必着**

*申込方法は裏面をご確認ください。

【申込み・お問合せ先】

公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団 三鷹市生涯学習センター

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 TEL:0422-49-2521

<https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>

 @SpoculMitaka



Twitter QR コード

みたか学とは

三鷹市民等の皆さんが、生涯学習を通して三鷹の魅力や可能性・特色を「知り」、三鷹への愛着や誇りを「育み」、「まちづくり」へとつながる『学びと活動の循環』の定着を目指して、生涯学習センターが開講する地域学講座です。

講師紹介

第1回講師 広松由希子

元・ちひろ美術館学芸部長。
絵本の文、評論、翻訳、展示企画などを行う。著作に『おかえりたまご』『いまむかしえほん』シリーズや『きょうの絵本 あしたの絵本』、訳書に『はしれ、トト!』(日本絵本賞翻訳絵本賞)『ローラとつくるあなたのせかい』など。朝日新聞や「MOE」などでも連載中。2017年ブラティスラヴァ世界絵本原画展国際審査委員長。

第2回講師 須藤倫子

三鷹市文庫連絡会代表
三鷹市内の家庭文庫で絵本や児童文学に囲まれて育つ。雑誌編集・書評ライターを経て、現職はお茶の水女子大学附属小学校司書。三鷹市内の小中学校でブックトークの出前授業も。共編著に『こころの傷を読み解くための800冊の本』(自由国民社)「昔話紙芝居」(埼玉福祉会)など。
三鷹一小卒業生。

第3回講師 土井章史

1957年広島市生まれ。大学卒業後、編集プロダクションに努める。28歳の時独立、トムズボックスを設立。フリーの絵本編集者になる。1993年吉祥寺にギャラリーを併設した絵本の店トムズボックスを開店し、約23年間運営した。編集企画した絵本は300冊以上。絵本作家を育てるためのワークショップを26年続けている。荒井良二、酒井駒子、島田ゆか、などの色々な作家のデビュー作の企画にかかわっている。著書に「絵本をつくりたい人へ」(玄光社)がある。

お申込み

申込期間: **6月18日(月) ~ 7月9日(月)** **必着**

申込方法: web(講座申込システム)または往復はがき

【講座申込システム】 <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

【往復はがき】

①講座名、②住所、③氏名(ふりがな)、④年齢、⑤電話番号、⑥返信用のはがきに宛先(住所、氏名)、⑦どこでお知りになったかをご記入の上、

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階

三鷹市生涯学習センター『みたか学・絵本』係までお送りください。

抽選結果通知: **7月11日(水)** **予定**

受講料のお支払: 7月12日(木)~23日(月)に、生涯学習センター窓口で受講料をお支払ください。

*つり銭のないようご用意ください。



講座申込システムQRコード

交通案内



■路線バス(小田急バス、京王バス)

三鷹駅、吉祥寺駅、調布駅、武蔵境駅、仙川駅から、バス停「三鷹市役所前」または、「三鷹農協前」下車徒歩5分

■みたかシティバス

北野ルート、三鷹台・飛行場ルート、新川・中原ルートでバス停「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ(市役所東)」下車すぐ

※なるべく公共交通機関をご利用ください。